

テーマ	低コストで実現可能な排水機能向上による治水について
-----	---------------------------

1. 解決したい課題の内容について

宇佐市全域で排水機能が脆弱である点が課題となっている。農業分野においては大雨が降り、海や河川の水位が上昇すると、排水が田畑へ押し戻されることで耕作地一帯が冠水し、収穫前の作物が影響を受けるという事例が頻発している。また、海拔 0mの地区が多く存在する寄藻幹線の流域や、海岸沿いの地域では排水路のオーバーフローが発生しやすく、民家への被害も出ている。その他にも四日市の街中では、令和5年7月豪雨の際、道路の冠水により住宅や商店等が床上・床下浸水が発生し、住民が多くの被害を受けた。これらを踏まえて、低コストかつ管理が容易であり、多くの地域で活用できる排水の手段が求められている。

2. 実現したい目標について

○気象条件に左右されず、農家が安定的に耕作出来る環境づくり

- ・大雨時でも河川等の排水がきちんと処理されることで農作物及び民家への被害をゼロに。
→ 農家が場所を問わず作りたい作物を耕作出来る環境へ（担い手問題の解消）。
- ・増水して行き場のない水をストックしておき、干ばつ時に活用する。
→ 水不足の解消。

○住民が安心して暮らせる街へ

- ・住宅が増えている街中でも、冠水等の被害が発生しないように。
→ 排水能力の強化（治水）。

3. 必要とする技術について

- ・排水路や河川が増水した際に強制的に排水を行い、水位を下げるための技術。
- ・既存のダム以外に大量の水を貯水する技術。また、それを自由に引き出すための技術。
- ・排水が耕作地及び住宅地へオーバーフローしないための技術。
→ これらを低コストで実現できるもの。

4. 想定する実証実験（内容・希望時期等）について

内容についてはおまかせする。

梅雨時期や台風など河川が増水が想定される時期を想定。

5. 協力者、実証実験の場所等について

過去に、冠水が発生し改善がされていない場所。

今後、冠水が想定される場所。

6. 課題に関連する事業のホームページ URL

国土交通省～マスプロダクト型排水ポンプの開発に向けて～

<https://www.mlit.go.jp/policy/shingikai/content/001396614.pdf>

九州農政局～国営喜界島土地改良事業（地下ダムの設置）～

<https://www.maff.go.jp/kyusyu/seibibu/kokuei/30/content/5.zigyounogaiyou.html>

農林水産省「田んぼダム」の手引き（概要版）

https://www.maff.go.jp/j/nousin/mizu/kurasi_agwater/attach/pdf/ryuuiki_tisui-66.pdf